

令和6年度 主な事務事業調 (こども・子育て支援関係)

当初予算	No. 4 5	公立保育所施設整備事業費
	No. 4 7	医療的ケア児
	No. 5 0	将来を見据えた保育人材確保事業費
	No. 5 1	保育所等安心生活緊急支援事業
	No. 5 7	放課後児童健全育成事業費
	No. 5 8	学習支援事業費
	No. 6 0	こども家庭センター新設によるこども・子育て世帯に対する 包括的な支援体制の強化
	No. 6 3	乳幼児健康診査事業費 (うち1か月児健康診査事業費分)
	No. 6 4	出産・子育て応援事業費
	No. 6 5	新生児聴覚検査事業費

6月補正 No. 2 認定こども園等施設整備事業費補助金

事業名	公立保育所施設整備事業費				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉総務費
事業費	14,100 千円			予算書	37 頁
				事業区分	(新規) 拡大・継続

事業の目的	築40年以上が経過し、老朽化が著しい「市立中保育所」について、子育て環境のさらなる充実を目指し、将来を見据えた本市の中核的な保育施設として再整備するため、新園舎の建設に向けた設計業務等を行う。			
事業の内容	1. 対象施設 舞鶴市立中保育所（舞鶴市字余部下1063番地） 《現行施設の概要》 建築年月： 昭和56年3月 建物構造： 鉄骨造・平屋建 延床面積： 1,183.33㎡ 利用定員（0歳～5歳）： 200名 ※ 在籍児童数： 95名（令和6年2月1日現在） 2. 新たな施設の整備予定地 中総合会館南側敷地（舞鶴市字余部下） [参考 債務負担行為] ○期間 令和6年度～令和7年度 ○限度額 42,000千円			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	14,100	児童福祉債	22
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	森 輝明	内線番号 2471

令和6年度 主な事務事業調

No. 47

事業名	医療的ケア児支援事業費					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉措置費
事業費	16,833 千円			予算書	38 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的 日常的に人工呼吸器の管理やたん吸引などの医療的ケアを必要とする児童とその家族が安全・安心に生活できるよう、介護負担の軽減や保育所等での受け入れを行う。
また、医療的ケア児等コーディネーターを配置し、個々の状況に応じて関係分野との調整を行うことで、切れ目のない支援体制の構築を目指す。

事業内容	【事業概要】 ①医療的ケア児居宅生活支援事業 4,770千円 ・居宅医療的ケア児支援 (居宅や通園先に看護師等を派遣し、家族の負担を軽減する) ・福祉タクシー利用券交付(通院等外出支援) ②医療的ケア児等コーディネーター委託事業 682千円 ③医療的ケア児障害児通所給付費 2,690千円 ・短期入所受入体制補助 ・短期入所開始アセスメント補助 ・相談支援専門員モニタリング補助 ④医療的ケア児日常生活用具給付費 300千円 ・日常生活用具として、非常用電源を給付 ⑤保育所での医療的ケア児受け入れのための看護師配置 8,391千円		
------	---	--	--

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	国支出金	2,876	児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金(1/2) 障害者地域生活支援事業費補助金(1/2)	12
	府支出金	9,718	保育対策総合支援事業費補助金(5/6) 児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金(1/4) 障害者地域生活支援事業費補助金(1/4) 医療的ケア児者・重症心身障害児者福祉サービス利用等促進事業補助金(1/2)	16
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,239		

担当課	子ども支援課 幼稚園・保育所課	課長名	波多野直樹 森 輝明	内線 番号	2150 2471
-----	--------------------	-----	---------------	----------	--------------

事業名	将来を見据えた保育人材確保事業費				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費
事業費	36,944 千円			予算書	38 頁
				事業区分	(新規) 拡大・継続

事業の目的	0歳児から2歳児における保育ニーズが依然として高い状況の中、直面する保育士不足の課題に対応するため、保育現場で働く保育士等の業務を補助・サポートする「保育補助者」の配置を促し、保育士等の業務負担を軽減することにより、現役保育士等の離職防止を図るとともに、保育士等が働きやすい職場環境を整備する。 併せて、保育補助者に対する保育士資格等の取得促進を図り、将来的な保育人材の確保につなげる。			
事業の内容	■事業概要 保育士等の業務負担の軽減を図るためのサポート役として、保育士資格等の取得を目指す保育補助者の配置を行う保育施設に対し、その人件費の一部を補助する。 ■補助対象者 認可保育所、認定こども園（いずれも、民間施設） ※ ただし、3号認定子ども（0～2歳児）の受入施設に限る。 ■補助基準額（年額） ・定員121人以上 4,618千円 ・定員121人未満 2,309千円 ■負担割合 国 3/4、市 1/4 ※ 各施設において、概ね1～2名程度の配置を想定			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	27,708	保育対策総合支援事業費補助金（3/4）	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	9,236		
担当課 幼稚園・保育所 課		課長名	森 輝明	内線番号 2471

事業名	保育所等安心生活緊急支援事業費				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費 保育所費 認定こども園費
事業費	1,650 千円			予算書	38・40 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	令和5年7月に取りまとめられた国の「こども・若者の性被害防止のための緊急対策パッケージ」に基づき、保育所等において、特に被害を認識すること自体が難しく、また相談することも困難な“子ども”に対し、性被害の未然防止と早期発見につながる被害防止対策を強力に推進し、子どもが安心して利用できる教育・保育環境のさらなる充実を図る。			
事業の内容	【事業概要】 子どもが長く過ごす場となる保育所等において、子どものプライバシー保護や権利擁護に配慮するために必要な設備等の導入経費の一部を補助する。 【対象施設】 認可保育所、認定こども園 【補助対象経費】 パーテーション、簡易扉、簡易更衣室、カメラ、人感センサーライト等 【補助基準額】 1施設あたり 100千円 【負担割合】 国：1／2、市：1／4、事業者：1／4			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	1,050	保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業費補助金(1/2)	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	600		
担当課 幼稚園・保育所 課		課長名	森 輝明	内線番号 2471

令和6年度 主な事務事業調

No. 57

事業名	放課後児童健全育成事業費					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	子育て支援費
事業費	156,083 千円			予算書	39 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的 平日の放課後や土曜日、学校の長期休業期間等に学校施設等を利用して児童を安全に預かるとともに、子どもの健やかな成長と保護者の仕事と家庭の両立支援に取り組む。
また、放課後児童クラブを今後も持続可能で安定的に運営していくために策定した「放課後子どもスマイルプラン」に基づき、放課後児童クラブの運営の最適化に取り組む。

- 事業内容
- 1 事業委託先・実施場所 [通年開設クラブ 計29クラブ]**
 - 各小学校区の地域子育て支援協議会
(全18小学校区26クラブ、各小学校の余裕教室等で実施)
 - 社会福祉法人舞鶴双葉寮 (児童センターふたば、桃山町)
 - 社会福祉法人瑞光福祉会 (めだかクラブ、公文名)
 - 社会福祉法人大樹会 (南舞鶴放課後児童クラブ、行永)
 - 2 開設日**
 - 平日(月～金)：放課後～午後6時30分
 - 土曜日、長期休業日：午前8時～午後6時30分
 - 3 利用者負担金**
 - 年額 72,000円(2子目以降は半額)
 - 4 放課後児童支援員の処遇改善**
持続的に児童クラブを運営していくために必要となる支援員の確保及び質の確保のため、経験・資格等に応じた報酬体系の実施
(主任支援員、副主任支援員の配置、通勤手当や役職手当加算等の支給)
 - 5 クラブ運営の質の向上に資する取組**
保護者との情報共有、配慮を要する児童への具体的な関わり方など、運営上、直面している課題に関する研修を実施
 - 6 夏休み児童クラブの設置**
(東地域：1ヶ所、西地域：1ヶ所)
・利用者負担金 11,000円(2子目以降は半額)

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	54,504	子ども・子育て支援交付金(1/3)	12
	府支出金	54,504	子ども・子育て支援交付金(1/3)	15
	地方債	-		
	その他	476	夏休み児童クラブ利用者負担金 ほか	8・22
	一般財源	46,599		

担当課 子ども支援 課 課長名 波多野 直樹 内線番号 2150

令和6年度 主な事務事業調

No. 58

事業名	学習支援事業費					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	子育て支援費
事業費	2,744 千円			予算書	39 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	次代を担う子ども達の将来がその生まれ育った環境によって左右されることなく、進学や就職など将来に夢や希望を持って成長していけるよう、基礎学力と学習習慣の定着に向けた学習支援を実施する。
事業の内容	市内の小学校4～6年生を対象に、週1～2回、放課後に支援員による学習支援を行う。 1. 実施内容 ・基礎学習の定着（主に算数・国語復習） ・宿題に取り組む習慣づけの支援 ・中学校進学に向けた学習支援 2. 事業実施予定校 新舞鶴小学校、倉梯小学校、志楽小学校、明倫小学校、余内小学校

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	1,371	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(1/2)	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	600	ふるさと応援寄附金	20
	一般財源	773		

担当課	子ども支援課	課長名	波多野 直樹	内線番号	2150
-----	--------	-----	--------	------	------

事業名	こども家庭センター新設によるこども・子育て世帯に対する包括的な支援体制の強化				
費目	款		項		目
事業費	— 千円		予 算 書		— 頁
			事業区分		新規・拡大・継続

事業の目的	母子保健と児童福祉を包括した、妊娠から出産、子育て期までの切れ目ない支援体制を整え、個々の家庭の意見や希望に応じた適切なサービスを届けるため、新たに中総合会館内に「こども家庭センター」を設置する。				
事業の内容	○こども家庭センターの役割と機能 【役割】 1. 妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援 2. 全てのこどもと家庭に対して、虐待への予防的対応から個々の家庭に応じた継続的な相談・支援まで切れ目なく対応 3. 地域の資源と必要なサービスを有機的につなぐソーシャルワークの中心的な役割 【母子保健機能】 1. 妊娠期から出産・子育て期を通じた伴走型相談支援事業 (No. 64) 2. 健康診査や予防接種などの母子保健事業 (No. 62、No. 63、No. 65) 【児童福祉機能】 1. 相談支援事業 ①子育てなどの不安や課題に対する総合相談やケース対応 ②児童虐待等への対応、虐待の早期発見・介入支援 ③医療的ケア児を含む障害児の相談・支援 (No. 47) 2. 子育て支援事業 ①「地域の子育て支援拠点」「ファミリー・サポート・センター」等での子育て支援 ②子育て支援サービス「まいココ」を活用した情報提供及び相談支援				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	—			
	府支出金	—			
	地方債	—			
	その他	—			
	一般財源	—			
担当課	子ども支援 健康づくり		課長名	波多野 直樹 飯田 徹	内線 2150 番号 6200

令和6年度 主な事務事業調

No. 63

事業名	乳幼児健康診査事業費のうち、1か月児健康診査事業費					
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
事業費	2,400 千円			予算書	43 頁	
				事業区分	(新規)・拡大・継続	

事業の目的	乳幼児の疾病・障害の早期発見及び健康の保持・増進を目的として、現在、3か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児を対象に健康診査を実施しているが、新たに1か月児に対する健康診査の費用を助成することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、健診結果を把握することで出産後から切れ目のない支援につなげる。
事業の内容	<対象者> 令和6年4月1日以降に生まれた生後1か月頃の乳児約440人(見込み) <内容> 1か月児健康診査は、従来から出産した医療機関において実施されており、自己負担となっているが、その費用について助成する。 ・実施方法:個別健診(出産した医療機関で実施) ・健診内容:身体発育状況、栄養状態、身体異常の早期発見、こどもの健康状態や育児の相談等 ・助成方法:妊娠届出時に交付した受診券を、1か月児健康診査の際に医療機関へ提出 <その他> ・舞鶴市と府医師会との委託契約により実施 ・委託単価は、京都府が府医師会と調整し、府内統一単価を設定 設定見込単価:5,400円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	880	母子保健衛生費国庫補助金(1/2)	13
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,520		

担当課	健康づくり	課	課長名	飯田 徹	内線番号	6200
-----	-------	---	-----	------	------	------

令和6年度 主な事務事業調

No. 64

事業名	出産・子育て応援事業費					
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
事業費	52,051 千円			予算書	43 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的
核家族化が進み、地域とのつながりも希薄となる中で、安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育て期を通じて全ての妊婦・子育て家庭に寄り添い身近な相談に応じながら、多様なニーズに即した支援につなぐ「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施する。

事業の内容
【伴走型相談支援】
①妊娠届出時、②妊娠8か月前後、③出生届出から生後4か月までの間のそれぞれにおいて、保健師や助産師等による面談や地域の子育てひろばでの交流などの機会を拡充し、一人ひとりのニーズに応じた支援につなげる。

事業の内容
【経済的支援】
●出産応援給付金（5万円） 妊娠届出時の面談後に支給
●子育て応援給付金（5万円） 出生届出後の面談後に支給
支給対象者数（見込み）
・令和6年4月1日から令和7年3月末までの妊娠届提出者：500名
・同期間の出生届提出者：450名

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	33,941	出産・子育て応援交付金（2/3）	13
	府支出金	9,053	出産・子育て応援交付金（1/6、1/4）	16
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	9,057		

担当課	健康づくり	課	課長名	飯田 徹	内線番号	6200
-----	-------	---	-----	------	------	------

令和6年度 主な事務事業調

No. 65

事業名	新生児聴覚検査事業費					
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
事業費	1,760 千円			予算書	43 頁	
				事業区分	(新規)・拡大・継続	

事業の目的	先天性の聴覚障害を早期に発見し、適切な治療・療育に確実につなげることで、子どもの音声言語発達等への影響を最小限に抑えるため、産科医療機関において実施される新生児聴覚検査の費用の一部を公費負担し、周産期の経済的負担の軽減を図るとともに、すべての新生児が検査を受けられる環境を整える。
事業の内容	【実施内容】 妊婦に新生児聴覚検査受診券を交付し、概ね生後3日以内に実施される新生児聴覚検査費用の一部を公費負担する。 ○対象：新生児 約440人（見込み） ○公費負担上限額：自動ABR（自動聴性脳幹反応） 4,020円 OAE（耳音響放射） 1,500円 京都府が府医師会と調整した標準委託単価を設定 ○フォロー体制： 市で検査結果を把握し、要精密検査児を継続的にフォローする等、早期に安心して適切な療育が受けられるよう相談支援を行うとともに、未受検児への受診勧奨を行う。

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,760		

担当課	健康づくり	課	課長名	飯田 徹	内線番号	6200
-----	-------	---	-----	------	------	------

令和6年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	私立認定こども園等施設整備事業費補助金				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費
事業費	73,464 千円			予算書	8 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	私立認定こども園が実施する施設整備を支援することにより、保育ニーズの高い「3号認定こども（0歳児～2歳児）」の受け入れ体制を整備・促進し、引き続き待機児童ゼロを確保するなど子育て環境の充実を図る。																											
事業内容	【対象施設】 社会福祉法人相愛福祉会 相愛こども園 【工事内容（予定）】 既存園舎の躯体工事及び保育スペース増築工事 ●整備後の施設規模等：鉄骨造・2階建、延床面積 701.87㎡ ●建設事業費（補助対象事業分）：約9,790万円 ●工期：令和6年7月～令和7年3月 【負担割合】 国：2/3、市：1/12、事業者：1/4 【整備後の定員（見込み）】 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th><th colspan="4">利用定員（人）</th></tr> <tr> <th>1号</th><th>2号</th><th>3号</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>整備前</td><td>15</td><td>55</td><td>50</td><td>120</td></tr> <tr> <td>整備後</td><td>15</td><td>55</td><td>55</td><td>125</td></tr> <tr> <td>増減</td><td>0</td><td>0</td><td>+5</td><td>+5</td></tr> </tbody> </table>					利用定員（人）				1号	2号	3号	計	整備前	15	55	50	120	整備後	15	55	55	125	増減	0	0	+5	+5
	利用定員（人）																											
	1号	2号	3号	計																								
整備前	15	55	50	120																								
整備後	15	55	55	125																								
増減	0	0	+5	+5																								

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	65,302	就学前教育・保育施設整備交付金（2/3）	7
	府支出金	-		
	地方債	6,500	児童福祉債	7
	その他	-		
	一般財源	1,662		

担当課	乳幼児教育推進 課	課長名	森 輝明	内線番号	2471
-----	-----------	-----	------	------	------